

令和3年度

群馬県公立高等学校

入学者選抜学力検査問題

国語

(後期選抜)

注意事項

- 1 「始めなさい。」の指示があるまで、問題用紙を開かないこと。
- 2 解答は、全て、解答用紙に記入すること。
- 3 「やめなさい。」の指示があったら、直ちに筆記用具を置き、問題用紙と解答用紙の両方を机の上に置くこと。
- 4 問題は、1ページから10ページまであります。
- 5 解答用紙の、の欄には何も書かないこと。

— 次の文章を読んで、後の(一)～(五)の問いに答えなさい。

著作権の関係により本文は省略します。

著作権の関係により本文は省略します。

(三) 文中B——「何を指差しているのか」の解釈が無数に開けているとありますが、()ではどのようなことを意味していますか、次のア～エから最も適切なものを選びなさい。

- ア 実際に何を指し示しているのかが相手に伝わりにくいということ。
- イ 本当は複数の事柄を指し示しているのに伝えきれないということ。
- ウ 言葉を用いるだけでは幼い子供には伝わるはずもないということ。
- エ 伝える気持ちの強さによって伝わり方が変わってしまうということ。

(近内悠太「世界は贈与でできている

——資本主義の「すさま」を埋める倫理学」による。

一部表記を改めた箇所がある。)

(注) 『哲学探究』、『青色本』……ともに、ワイトゲンシュタインの著作。

(一) 文中 [] に当てはまる語句として、次のア～エから最も適切なものを選びなさい。

- ア 一方
- イ 加えて
- ウ 同様に
- エ またもや

(二) 文中A——「これ」の指し示す内容を、次のように説明するとき、

[] に当てはまる表現を、本文から二十一字で抜き出して書き

なさい。(句読点等も一字として数えること。)

[] とする方法。

(四) 文中C——「言葉の意味は、それ単独では確定しないのです」とありますが、筆者は、言葉の意味が確定されるためには、どのような過程を経ることが必要であると述べていますか、書きなさい。

(五) 本文全体の表現に関する特徴についての説明として、次のア～オから適切なものを二つ選びなさい。

- ア 「」を多く用いることで、抽象的な意味の語句を強調している。
- イ 身近な例を取り上げながら、読者の理解を促すよう工夫している。
- ウ 一文ごとに改行することで、文章の構成を分かりやすくしている。
- エ 他の書物を効果的に引用し、そこから筆者の意見を展開させている。
- オ 文末を「です」で統一し、専門的で硬い文章という印象を与えている。

二次の文章を読んで、後の(一)～(四)の問いに答えなさい。

著作権の関係により本文は省略します。

著作権の関係により本文は省略します。

(一) 文中A——「姉はきつとこの人のこういうところを好きになったんだろう」とありますが、「紺野さん」の「こういうところ」とはどのようなところですか、次のア～エから最も適切なものを選びなさい。

- ア 相手の話に興味を示し、きちんと耳を傾けてくれるところ。
- イ 悩みを丁寧に聞き、改善点を率直に指摘してくれるところ。
- ウ その場のなりゆきで、必要以上に大げさな反応をするところ。
- エ 趣味の幅が広く、世界の刺しゅうに関心を持っているところ。

(二) 文中B——「そうか僕はそんなふう考えていたのかと、目をみはるとありますが、この時「僕」が気づいたのは、どのようなことですか、書きなさい。

(三) 文中C——「身体の向きを変えて、じわじわ熱くなる頬を見られない

- ようにした」とありますが、この時「僕」はどのような心情を抱いていたと考えられますか、次のア～エから最も適切なものを選びなさい。
- ア 家族以外の人にかんりの知識を披露できた満足感と照れくささ。
- イ 他人に褒められようと大げさに伝えてしまった後悔と情けなさ。
- ウ 初めて言葉にした思いを認めてもらえたうれしさと気恥ずかしさ。
- エ 自分の趣味と祖母の思い出を誰かと共有できた喜びとなつかしさ。

(寺地はるな『水を縫う』による。)

(注) 紺野さん……「姉」の婚約者。結婚式を間近に控えている。

(一) 文中□に共通して当てはまる語として、次のア～エから最も

適切なものを選びなさい。

- ア 華美
- イ 現実
- ウ 自由
- エ 無難

三 次の文章を読んで、後の(一)～(三)の問いに答えなさい。

著作権の関係により本文は省略します。

(注) 最勝光院……かつて京都にあった寺。

釣殿……寝殿造の南端にある建物。

連歌……上の句(五・七・五)と下の句(七・七)を別の人がよむ形式の詩歌。

俊成卿……歌人である藤原俊成のこと。

(一) 文中——「とりあへず」を現代仮名遣いで書きなさい。

(二) 文中——「帰り出でける」の主語に当たる人物として、次のア～エから最も適切なものを選びなさい。

ア 作者 イ 女房 ウ 俊成卿 エ 男法師など

『十訓抄』による。()

(三) 次の会話文は、春輝さんたちが、本文について話し合ったときの会話の一部です。これを読んで、後の①、②の問いに答えなさい。

春輝さん この話には、他人をあなどってはいけないという教えが込められているみたいだよ。よまれた連歌をよく見てみると、より理解が深まるかもしれないね。

夏斗さん 「連歌」は、複数の人で「五・七・五」と「七・七」を交互によむ詩歌の一種でしょ。ずっと続けるものもあれば、上の句と下の句の一回ずつで終わるものもあるみたい。どちらにしても難しそうだね。

秋世さん 連歌の中に出てくる「猿丸」とか「星まぼる犬」とかが、他人をあなどる言葉に当たるのかな。

冬香さん 「星まぼる犬」は、当時のことわざみたいなもので、「身分不相応の高望みをする」という意味を持つんだって。「猿丸」は「お猿さん」という意味みたいよ。

夏斗さん ここに出てくる「女房」は、実は「俊成卿の女」で、ずばらしい歌人だったんだよね。

春輝さん そうか。身なりのことだけで「猿丸」などと呼ばれた「女房」が、「星まぼる犬」という言葉で返したということだね。「女房」は、Iを「星」に、IIを「犬」にたとえたというわけだ。

秋世さん 「男法師など」が「女房」を軽く見て、からかうつもりで連歌をしかけたのに対して、「女房」がすぐにIIIことが、この話のおもしろさなんだと思うな。

① 会話文中I、IIに当てはまる語句の組み合わせとして、次のア～エから最も適切なものを選びなさい。

- | | | |
|---|---------|----------|
| ア | I 花 | II 俊成卿 |
| イ | I 自分 | II 男法師など |
| ウ | I 俊成卿 | II 自分 |
| エ | I 男法師など | II 薄衣 |

② 会話文中IIIに当てはまる内容として、次のア～エから最も適切なものを選びなさい。

- ア 風流な内容で相手を感動させる句をよんだ
- イ 自分を明かして相手を反省させる句をよんだ
- ウ 機転をきかせて相手をやり込める句をよんだ
- エ 激しい言葉で相手を威圧するような句をよんだ

四 次の文章は、漢文を書き下し文に書き改めたものです。これを読んで、後の(一)～(三)の問いに答えなさい。

著作権の関係により本文は省略します。

(「世説新語」による。)

(注) 桓車騎……中国の人。「桓公」も同一人物。

箸る……「着る」に同じ。

婦……妻。

云ふ……「言ふ」に同じ。

(一) 文中A——「新衣を送りて与ふ」は、「送 新 衣 与」を書き下し文に書き改めたものです。「新衣を送りて与ふ」という読み方になるように返り点を付けたものとして、次のア～エから最も適切なものを選びなさい。

- ア 送_レ 新 衣_一 与
- イ 送_レ 新_レ 衣 与
- ウ 送_二 新 衣 与_一
- エ 送_レ 新 衣_レ 与

(二) 文中B——「更に持ち還らしめ」とありますが、「婦」が「桓車騎」のところに、もう一度持つて行かせたものは何ですか、本文から抜き出して書きなさい。

(三) 文中C——「大いに笑ひて之を箸る」とありますが、「桓車騎」がこのような行動をとったのはどうしてだと考えられますか、次のア～エから最も適切なものを選びなさい。

ア 新しい着物を自分に着てもらおうと様々な工夫をする妻の行動が、ほほえましかったから。

イ 古い着物の良さに気づき新しい着物を処分してくれた妻の気配りが、とてもありがたかったから。

ウ 新しい着物を着たくない理由が理解できないと繰り返し訴える妻に、とうとう根負けしてしまっただから。

エ どのような着物でも最初から古いことはあり得ないという妻の理屈が、もつともだと思っただから。

五 次の(一)、(二)の問いに答えなさい。

(一) 次の①～④の——の平仮名の部分を漢字で、または漢字に送り仮名を付けて書きなさい。

① 朝早くおきる。

② 誘いをことわる。

③ 楽器をえんそうする。

④ 雨で試合がじゅんえんになつた。

(二) 次の①～④の——の漢字の読みを平仮名で書きなさい。

① 憧れを抱く。

② 決意が揺らぐ。

③ 資料を閲覧する。

④ 海外の舞踊を習う。

六

次の会話文は、国語の授業中に、Aさんたちが、紙の本と電子書籍のそれぞれの良さについて意見交換をしたときの会話の一部です。これを読んで、後の(一)～(五)の問いに答えなさい。

Aさん 私は電子書籍を読んだことがないけれど、どちらかという
と紙の本に魅力を感じるな。ページを一枚一枚めくっていく
感覚が好きなんだよね。

Bさん この前、兄が電子書籍を読んでいたけれど、電子書籍
でも、まるでページをめくっているような感じが味わえる
みたいだよ。電子書籍でも本らしさを感じることはできる
と思うな。

Aさん なるほど。確かに実際の本に近づけるような工夫があるの
かもしれないね。でも、紙のページを自分の手で直接めくる
ことで生まれるドキドキ感や、読んだページの厚みを感じる
ことができるのは、やはり紙の本だけだと思うな。

Cさん それは少し分かる気がするよ。でも、厚みがあるという
ことは、逆に重さを感じるといことじゃないかな。一冊
ならまだしも、複数持ち歩こうと思うと大変だよな。
その点、電子書籍ならパソコンやタブレットなどを一つ
持っていれば、何冊分でも持ち歩けるよ。

Dさん 携帯するという点では電子書籍に よね。でも、
本には、実際に読むだけでなく、並べて置いておくという
側面もあると思うな。部屋の本棚に、好きな作家の本を
きれいに並べておくことで、大切にしたい思いが増すという
良さもあるはずだよ。

Cさん 確かにそういう感覚も分かるけれど、私はできるだけ部屋に
物を置きたくないから、電子書籍のほうがありがたいなあ。
それに電子書籍の場合は、小さい文字を画面上で拡大して
読むこともできるから、便利だと思うよ。

Bさん そういえば、兄も文字や図表などを拡大して読んでいたよ。
僕は、わざわざ書店に足を運ばなくても、インターネット
上で購入できて、読みたいときにすぐ読むことができる
点も、電子書籍の魅力だと思うな。

Eさん それは確かに便利な点だよな。ただ、電子書籍の歴史は
まだ浅くて、過去に出版された本の全てが電子化されている
わけではないのが現実でしょう。その点、紙の本の場合は
歴史が古いから、ずっと昔の本だつて手に入れて読むことが
できるよ。私は、図書館などで古い本に出会うことも、
紙の本ならではの楽しみの一つだと思うな。

Bさん なるほど。そういったことも分かる気がするな。みんなと
意見交換をすることで、もう少し調べてみたくなってきたよ。

(一) 会話文中 に当てはまる言葉として、次のア～エから最も適切な

ものを選びなさい。

- ア 肩を並べる
- イ 軍配が上がる
- ウ 花を持たせる
- エ 一日の長がある

(二) Aさんたちの意見交換の特徴として、次のア～エから最も適切なものを選びなさい。

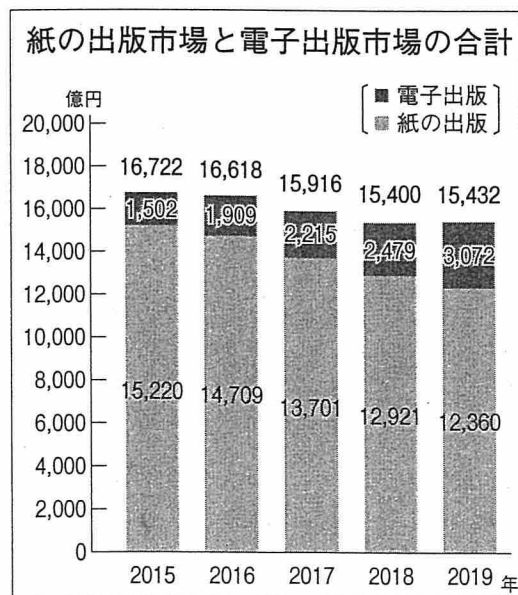
- ア 優劣をはっきりさせるために、最後まで議論し尽くしている。
 - イ 相手の意見を尊重し、それを踏まえて自分の意見を述べている。
 - ウ 多くの人に賛同してもらえよう、訴えかけるように話している。
 - エ 自分の考えを曲げず、相手の意見に対して徹底的に批判している。
- (三) 会話文中で、紙の本の良さを述べている人物は誰ですか、A～Eの中から全て選びなさい。

(四) Aさんたちは、意見交換で出された、紙の本と電子書籍の良さについて、次の表のようにまとめました。表の I、II に当てはまる文として、後のア～オから最も適切なものをそれぞれ選びなさい。

電子書籍	紙の本
II	I

- ア 文字などを手軽に拡大して読み進めることができる。
- イ 他人と貸し借りがしやすく、紛失することも少ない。
- ウ 安い値段でどこでも簡単に手に入れることができる。
- エ 実際に並べておくことで、大切にしたい思いが増す。
- オ 内容が頭に入ってきてやすく、読書感想文を書きやすい。

(五) Bさんは、意見交換をした後に、次のグラフを見つけました。このグラフから読み取れることに触れ、あなたが紙の本と電子書籍について考えたことを、百四十字以上、百八十字以内で書きなさい。



(公益社団法人全国出版協会出版科学研究所
『出版指標 年報 2020年版』により作成)